



わが市 わが町 寒川町



湘南地域の一角に位置するわが町は、明治 22 年 1 1 か村を合併して「寒川村」としてスタートし、昭和 15 年に町政を施行して「寒川町」となり、現在に至っています。

総面積約 1 3. 4 2 k m²に 4 万 7 千人余りが暮らす、県内ではもっとも人口の多い町として成長し、標高 5 ~ 2 7 m と比較的平坦な地形のなかに林や山と言われる場所も残された、環境に恵まれた町と思っています。

こうした環境にある当町では、樹林地・田園・公園・河原など、いろいろな緑がありますが、こうした緑の活用や創造によって、一層環境に優しい安らぎある都市の骨格形成を図るために、これまでの計画を一新した「新 川と文化のまちづくり計画」を平成 19 年 3 月に策定しました。

この計画は、川と文化のシンボル性の高い施設が集積している区域を「拠点」として、まとまりのある樹林地帯、河原、広場を「核」として整備し、「拠点」と「核」、あるいは「核」と「核」を川や緑道等の「軸」で有機的に接続して、町域全体を一体的に整備していこうとするものです。

川や緑、史跡や伝統文化などの結びつきや、また、それらの保全、復活、創造などのためには、地域や人が力をあわせていく必要があります、自然の保全・復活、緑道・歩道・歴史街道の整備、歴史や伝統文化の祭りの開催などは、町民、企業、ボランティア等に各事業への参加を呼びかけて、町民、企業、行政などによる協働のまちづくりを進めなければと考えています。

また、町に暮らす人達が愛着と誇りを持つことができ、そしてそれを町外に情報発信するために、個性豊かなふるさととしたいと考えます。

県内でも、森林などの面積は少ない当町ですが、緑を絶やす事が無いように、少しずつでも、計画的に緑を増やしていけば、自然が本当の意味で自然に存在するようになるのだらうと思います。



町の花「すいせん」



町の木「もくせい」

(産業振興課 遠藤)